

平成 25 年 9 月豊後大野市教育委員会定例会会議録

開催日時 平成 25 年 9 月 20 日 (金) 15 時 00 分

開催場所 豊後大野市役所 2 階 教育委員会室

出席者

教育委員 1 番 小野 育子、2 番 金丸 真法、3 番 田島 美智子、4 番 植田 博美

執行部 久保田教育長、佐保教育総務課長、下田学校教育課長、木津社会教育課長
羽田学校給食共同調理場長、足立支局長兼公民館長、阿南教育総務課長補佐

小野委員長 (あいさつののち、開会を宣す)

これより、平成 25 年 9 月豊後大野市教育委員会定例会を開会いたします。
最初に、会議規則第 8 条第 1 項第 2 号の規定に基づき、8 月 21 日開催の 8 月教育委員会定例会会議録の承認を求めます。この会議録につきましては、事前にお手元に送付され、委員各位もご覧のことと思います。つきましては、事務局からの説明を省略し、承認手続きを行いたいと考えます。それでは会議録について、質問をお受けします。何かございませんでしょうか。

(委員より、なしの声あり)

小野委員長 無いようにありますので、8 月教育委員会定例会会議録について、承認することに異議ありませんか。

(委員一同異議なしの声)

小野委員長 異議なしと認め、承認いたします。次に、会議録署名委員の指名を行います。会議規則第 19 条の規定に基づき、3 番田島美智子委員を指名します。
次に、会期の決定であります。議案等勘案いたしまして本日一日限りと致します。異議ございませんか。

(委員一同異議なしの声)

小野委員長 異議なしと認め、本日一日限りと決定いたします。次に、諸報告に入ります。はじめに教育長の説明を求めます。教育長。

教育長 (別紙行事報告書並びに 9 月教育委員会資料に基づき、報告をなす)

小野委員長 教育長の報告が終わりました。質問等がございましたらお願いいたします。

田島委員 三重総合高校のチラシ配布の件です。先日の学力向上会議で朝地中の評議員の方から小学校 5、6 年生のところにも配布し、早めの進路選択を行うことが大切なの

ではという意見がありました。

教育長 三重総合高校は、豊後大野市内と竹田市、宇目、野津まで配布予定です。今のところ小学校までは回らないようです。

小野委員長 他にありませんか。

植田委員 職員の健康についてのところで、人間ドックの受診と要精密者の再審についてとありますが、健康を害している教職員は多いのでしょうか。

教育長 いつ病気にかかったのかは別として、何人が病休の人がおります。

植田委員 そうすると臨時の講師も少ないのでしょうか。

教育長 代わりの先生については、9月は受検しますので若い臨時講師の先生はなかなかいません。退職した方についてもいい返事をもらえません。厳しい状況です。豊後大野市は今の段階では、幸いにして確保できています。

小野委員長 差支えなければ病名は結構ですが、小学校で何人、中学校で何人くらいか教えてください。分かる範囲でお願いします。

学校教育課長 後で調べて人数報告をさせていただきます。

教育長 病休の人が何十人もいるわけではありません。

小野委員長 仕事の量が原因でしょうか。あるいは対人関係によるものがあるのでしょうか。

教育長 原因は分かりません。中には精神的なもの、心の病もあるようです。復職をしようとしている方もおります。

小野委員長 わかりました。

ラジオ体操のことですが、女性学級で紹介する機会がありましたので、何人でも一緒に参加してくださいとお願いしました。もう少し時間があるので、1,000人集めますので、皆さん出来るだけ声掛けをお願いします。

小野委員長 他にありませんか。

(委員よりなしの声)

小野委員長 他無いようですので、次に、各課の主要な報告を順次、簡潔にお願いします。はじめに教育総務課長よりお願いします。

教育総務課長 (別紙報告書に基づき、報告をなす。9月定例会について中間報告もなす。)

小野委員長 次に学校給食共同調理場長

学校給食場長 (別紙報告書に基づき、報告をなす)

小野委員長 次に学校教育課長

学校教育課長 (別紙報告書に基づき、報告をなす)

小野委員長 次に、社会教育課長

社会教育課長 (別紙報告書に基づき、報告をなす)

小野委員長 支局長兼公民館長。

支局長兼公民館長 (別紙報告書に基づき、報告をなす)

小野委員長 報告が終わりました。各課の報告に対して何かご質問等ありませんか。

小野委員長 教育総務課長にお礼を申し上げます。9月5日の文科省主催の「地域とともにある学校づくりフォーラム大分大会」へ参加しました。年間行事にはありませんでしたがお取り計らいいただきましてありがとうございます。パネルディスカッションや実践発表がありました。実践発表では玖珠中学の宗岡校長先生の発表がありました。地域の力を巻き込んだ子供の教育、学校の先生の力だけでは子どもの生きる力を育てることは難しいことなどおっしゃっていました。私たち参加したのもよく理解でき勉強になりました。この研修を今後活かしていきたいと思います。ありがとうございました。

植田委員 ラジオ体操の1,000人集めるのはとても大変だろうと思います。各町の方で具体的な策を出さなければと心配になりますが。

社会教育課長 三重町内の学校につきましては1割の参加を、三重以外の学校については学年1名プラス保護者1名をお願いしています。その他スポーツ少年団が600人くらいおりますのでお願いしています。現在500人近い名簿が上がってきています。一番問題な駐車場につきましては、大原周辺の民間も併せてお借りしております。

植田委員 まだ暗いので、小さい子どもとかは心配です。誘導とかももちろん行うのですか。

社会教育課長 誘導につきましては、誘導棒のライトにつきましては犬飼支所にイベント等で使用するものがあります。またトランシーバーも確保して対応するようにしております。

す。動員につきましては 26 日に庁内活性化会議で全職員への参加のお願いをするようにしております。

植田委員 緒方の中では何人参加してくださいというのは無いので、私たちもお知らせはします。朝早く暗いのでなかなか緒方から無理をして行かなくていいのかと思ってしまいましたが、積極的に声をかけていきたいと思います。

小野委員長 県体の躍進賞おめでとうございます。新聞の社会欄で写真をみました。いいことが発信されることはうれしいことです。大分市の友達から、豊後大野市はジオパークや県体などいろいろ出て頑張っていますねと言われました。発信することでいろんな面で効果が上がり嬉しく思います。

小野委員長 他にありませんか。

(委員よりなしの声)

小野委員長 無いようにあります。本日の議事はありません。其の他の項に入ります。
まず、学力向上会議についてですが、この会議に出席して各学校の課題や改善策について話し合いが行われたと思いますので、教育委員が各学校の状況を共有するために学校の報告をお願いしたいと思います。まず金丸委員さん

金丸委員 私は犬飼と清川に出席しました。小中一緒に行われることになりましたので最後までするのかと思っていましたが、犬飼は最後のまとめの項は小学校と中学校がわかれました。私は中学校に行きましたが小学校は遅くまでかかったと聞きました。やはり最後まで一緒にした方がよかったのではないかと感じました。清川の方は最後まで話を進めていました。

田島委員 朝地中学校の方だったのですが、中学校 2 年生の保護者の方が、受験に対する不安があり、小学校の時から学年に問題があり落ち着きもなく、学力もかなり遅れていることを、涙ながらに訴えていました。大野の方は、図書館司書の配置を今の状況に甘んずることなく、各学校ひとりずつ配置してほしいことと、そろばんなど身近にある道具を利用して算数などの授業に活用してはどうかという意見が出されました。

植田委員 千歳の中学校、小学校ですが、今回から小中学校一緒なのでとても良いと思いました。教頭先生からそれぞれ学習の取り組み、成績を比較しながら、非常に緻密な計画をたて目標を設定していました。理科でしたら、実生活とタイアップしながら子どもたちに教えていく努力をしていきたいとか、国語等はとにかく本を読むこと、朝の時間をあてたりして力を入れていくとのことでした。それからグループ学習に力を入れていくという事で、わかる子がわからない子に教えていき、子どもたちだけでともに分かり合っていく作業を行っていくとのことでした。中学校は成績が比

較的良好な方でした。小学校で成績が悪くても、中学校になって成績が伸びることは小学校での基礎がしっかりできていると思えました。人数が少ないので、小学校の時にはしっかり手がかけられ、中学に行くとその成果が出てくるのが小さい学校の利点だと考えれば、復讐、予習、課題の提出をしっかり守っていきたくて言っていました。保護者の中には、親がしないのに子どもがするわけがない、親が宿題をしる、本を読めという前に、私が本を読みます。という保護者の方がいました。自分の子どものことにしっかり責任を持ち保護者の方も自覚していくといいなと感じました。それから緒方中学校と小学校は、学校教育課長と一緒にでしたが、国語の問題を参考に説明くださいました。聞いてびっくりしましたが、非常に難解で、読解力と瞬時に問題を把握する力が必要でこれだけのことが求められていることがわかりました。これを指導して行く方法は難しくなっていることを身をもって感じました。PTAの方が見えていましたので、その時に発言させていただきましたが、先生方の取り組み状況についてしっかりとPTAの皆様にも伝えていくことが大事なのではないかと、会長、副会長が会員へ伝えていくことが先生と保護者が一体となって子どもたちを同じ目線で押していけるし、向上することにつながっていくと述べさせていただきました。

小野委員長

三重第一小学校と三重東小学校に参加いたしました。三重第一小学校では全国学力状況調査の結果が良かったので校長はじめ皆さんいい結果が出ると、生き生きとした表情をしていました。その結果はサンクスプロジェクトの取り組みの充実であったと思います。スキルタイム、サンクスタイムのきらきらプリントの実施では、校長先生が問題集をため込んだものを選んで使用していたという、学校独自のテストを作っていたことが結果に結びついたと感じました。保護者の方からはいじめについて発言がありました。いじめられる子はもちろんですが、いじめる子のケアもお願いしたいとのことでした。学校はこれについても取りくんでいるとのことでした。スマホ、携帯の保有率という質問がありましたが、学校は把握できてなく、学校には持ってこらせないようにしているとのことでした。評議員の方からは、今の子どもはひ弱さが目立つので体操等は学校は行っているのかという質問がありました。学校はいろんな時間を割いて行っているとのことでした。また、地域の方が気になる子供のことを、誰に連絡相談すればよいかまた場所があればいいんだがという事もありました。東小学校では全国学力状況調査の結果をよく分析し、保護者に説明していました。保護者の方から、緒方で出たように読解力には読書が必要ではないか。習慣づけるのが大切である意見が出されました。もう一つは先生に話すのでも話す力がない。これはPTA会長が言っていましたが社会人になってもできていない。自分の伝えたいことが社会人になっても順序良く話せない、心が弱い人が多い。子どもの段階でどうにかできないだろうか。自分の部下にも感じる。原因として、インターネットやスマホなど相手が必要ないので、こういうことが言えるのではないかと感じていました。もう一人の保護者は、家庭では子どもに最後まで言わせる、時間をかけて話させることを行っています、とおっしゃっていました。他の市町村のPTAの会で話した時、豊後大野市は学校の環境が良く先生も多い。他からみれば恵まれていると言っていました。三重東小学校は教科担任制を取り入

れ、つまづきのある子供には担任とよく話し合いながら次の授業の時にもおこなっているとのことでした。中学に行ってもそういう形で入りやすいと言っておりました。

小野委員長 教育委員として感じたことを述べていただきました。教育長に意見感想があればお願いします。

教育長 冒頭申しましたように、小中一緒の向上会議でしたが、この取り組みはよかったのではないかと教育委員会の中でもまとめをいただきました。それは、小学校の先生方も15の春の目標に小学校1年生は何をすればよいのか、目標に向かっていくことを明確にするきっかけづくりになるのではないかと思います。それと、三重町が単独での小中連携ができないことがあります。小中連携については1対複数も可能だと思いますので、来年から取組をお願いしたいと思います。

小野委員長 時間的にどうでしたでしょうか。大体1時間半くらいでしたか。

金丸委員 約2時間でした。

教育長 最後まで小中合同でしたところと別れたところがあったようです。感想としては最後まで一緒にやるべきだ、その方が話が盛り上がったという事を聞いています。

小野委員長 来年は小中で、三重町も行うという事ですか。

教育長 そういことです。

小野委員長 学力向上会議については以上で良いでしょうか

(委員よりなしの声)

小野委員長 次に小規模特認校構想についてお願いいたします。

教育長 菅尾校区の方が区長さんを中心に7名の方が要請行動に見えました。地区公民館の件やその他ありましたが、その中で菅尾小学校の複式解消について校区の見直しが要望されました。具体的に言うと、にこにこ診療所の左側は校区としては菅尾小学校区域となっています。特例としてあそこら辺りはどちらに行ってもいい緩衝地域になっていますので、見直しができないかというものでした。家を新しく建築する段階で東小学校に行けることを確認して造っている人がいます。校区の再編はかなり難しいことです。これは、ここだけでなく三重第一小学校にも言えることです。緩衝地域を抱えていますので、問題が波及するので難しいです。今考えられることは、東小学校の周りは住宅建設が進んで満杯の状態です。これ以上増えれば増築を考えなければならない状況になります。大人数の中で頑張っていますが、子どもに

よっては親も含めて、小さな学校で学ばせたいという希望があるのではないかというのが、資料にあります小規模特認校構想です。臼杵南小学校が実施しています。実際は今は該当者はいません。中学校も行っていきます。中学校はいるそうです。こういう制度を菅尾小学校に取り入れたらどうかという事を、教育委員会も検討していただきたいと思います。

教育長 教育総務課長に補則をお願いします。

教育総務課長 私も詳しく勉強していませんが、こういう特認構想をネットで検索するとかなり全国的に取り組んでいるようです。文科省が構想打ち出したもので、浜松市の例ですが、少子高齢化が進み児童数が著しく減少している学校があるが、そこでしか学べない良さがある。小規模校の特色を活かすために子どもたちを募集しています。浜松市は6校指定し各学校10名募集をしています。通学条件として、1年以上通年通学することとしています。保護者の協力として、教育活動に賛同できること。PTA活動に賛同協力できること。保護者の負担と責任で通学できること。が挙げられています。大規模校にはなじめない、小規模校の良さに魅力を感じ、子供を学ばせたい保護者の方に募集をしています。

小規模校に魅力が必要できめ細かな教育ができ、複式にならないような人数で運営ができていけば成果が上がっていくと思います。小規模校にしかできない深い学習ができるし、地域のボランティアの方も活用しながら特色を出していくことも可能です。菅尾の場合は今複式になっています。住宅等の施策も進めています。なかなか隣町から進めることは難しいですが、東や第一小学校からはそういったニーズもある可能性があります。また改修工事も予定されていますので、魅力の一つとして複式解消の手立てとして取り組んだらという事です。しかし、条例規則の部分で整備するところが必要になると思います。

教育長 この臼杵は統合をしたので、この構想に取り組んだようです。

金丸委員 最終的にはよいかと思いますが、すぐというわけにはいかないと思います。やるのかどこまで広げるのか等を検討する必要があると思います。

教育長 今菅尾住宅が建設中ですが、26年度末に募集するという事です。16戸のうち7個は今住んでいる人が入居し、9戸新規募集です。そのうちの5戸を子育て世代優先枠にすると考えてくれています。5人は増える見込みですが、募集を始めて2年先になります。三重東小学校はあと一クラスは増やせますが1年生が3クラスです。全クラス30人学級は無理です。しかしやがては減少傾向にあります。今がピークという事からあまりゆっくりはできません。法的な条例変更や規則を変更するとかありますが、臼杵の話ではそんなに難しいことではなかったようです。問題は相手校の関係もあります。どこまで広げるか、例えば市内だと朝地小学校でも多くはありません。いわゆる大規模校と言われるところ、第一か東になると思います。そのうちほかの学校も必要になってくると思います。

学校教育課長 今は、学校によって通学域が決まっていますが学校教育施行令 8 条に選択制の問題で保護者の同意が必要になります。例えば三重第一小学校は同意を求めています。そこで異議申し立てがある場合は自由に選択ができるとなっています。大概の保護者は異議申し立てしませんので、そのまま校区の学校にかよっています。その時に異議申し立てをして菅尾小に行きたいですとか、通わせたいとかの提案をして来れば可能になります。逆に菅尾小学校の子どもが三重東を選択することが考えられるので、こういうシステムを作ったうえで保護者の同意を求め、活用していかなければと考えます。基本的には保護者が選択できることに現状としてはなっています。

小野委員長 逆に菅尾小学校から百枝小学校に行くという可能性もありますね。

教育総務課長 学校を指定することになります。この学校について募集をすることになります。いずれにしろもう少し研究して資料も作りたいと思います。

小野委員長 これについてはこれからの話という事ですね。

教育長 これからです。教育委員会には提案ができてすることも必要ですが、できていない段階で協議しながら作り上げていくことも必要と考えましたので協議させていただきました。

小野委員長 これから早急に検討し、結果を出していかなければと思いますのでよろしく願いします。以上で終わります。

小野委員長 次に全国学力学習調査の報告についてお願いします。

学校教育課長 別紙資料により詳細報告をなす。

教育長 補則ですが、秋田が毎年いいです。豊後大野市は良かったり悪かったりです。学年によって差があります。これを平均化できることを目標にしたいと思っています。

小野委員長 来年の偏差値 50 を目標にできることは私たちもやっていきたいと思っています。何かお聞きしたいことはありませんか。

田島委員 学力向上会で竹田教育事務所の方が、心の教育をしっかりやらなければ、学力もついていかないとおっしゃっていました。心の教育についてもしっかりお願いします。

小野委員長 よろしいでしょうか。

(委員よりなしの声)

小野委員長 それでは日程のことがございますので教育総務課長から提案願います。

教育総務課長 10月定例会の日程ですが、10月21日(月)午後3時から開催したいと思います。
御協議をお願いします。

小野委員長 事務局より、10月定例会の日程ですが、10月21日(月)午後3時から開催したいとの提案がありました。協議願います。

(各委員より了承の意思表示あり)

小野委員長 それでは10月21日(月)午後3時から定例会を開催いたします。他に何かございませんか。

小野委員長 それでは、特に無いようにありますので、本日の日程は全て終了しました。平成25年9月教育委員会定例会を閉会します。ご協力ありがとうございました。

閉会 ときに 16時30分